

# 第1回諜報研究会

主催： NPO 法人インテリジェンス研究所

共催： 早稲田大学 20 世紀メディア研究所

## プログラム

日時： 平成 24 年 12 月 22 日（土）14 時 30 分開始 17 時 30 分終了予定

会場： 早稲田大学 早稲田キャンパス 1 号館 401 教室

資料代： 500 円（受付にてお支払いください）

報告者および題目：

- ・ 白井 久也（日露歴史研究センター代表）：  
日本防諜から見たゾルゲ事件
- ・ 太郎良 譲二（中野二誠会会長）：  
陸軍中野学校創立時の不可思議
- ・ 山本 武利（NPO 法人インテリジェンス研究所理事長）：  
参謀本部編「諜報宣伝勤務指針」について

懇親会： 研究会終了後より

（会場は同じ建物 1 号館の 2 階 現代政治経済研究所会議室です）

参加費は 1,000 円です（懇親会会場にてお支払いください）

<http://beckj.jp/beck/108231/info> にアクセスすると、山本武利氏の報告にある「諜報宣伝勤務指針」の表紙が出てきます。ここから閲覧可能です。

いつも占領期新聞・雑誌情報データベース（<http://m20thdb.jp/>）をご利用いただき、ありがとうございます。



◆ NPO 法人インテリジェンス研究所：第 1 回諜報研究会の開催につきまして ◆

平成 24（2012）年 2 月に発足した NPO 法人インテリジェンス研究所は、占領期検閲メディア資料であるプランゲ文庫の新聞・雑誌データベース運営に関する事業などを行うとともに、占領期のみならず日本近代のインテリジェンス活動全般の正確な歴史的事実の確証作業を行い、広く一般市民および学術研究者に対して、その研究活動の成果を周知・啓蒙することを目的としています。

インテリジェンスには広義のインテリジェンス（知性、情報、メディア）とともに狭義のインテリジェンス（諜報、謀略、宣伝）が一般に考えられています。当 NPO と表裏の関係にある早稲田大学 20 世紀メディア研究所では広義、狭義の幅広い研究を行い、72 回の研究会を開催し、その名も『Intelligence』なる研究誌を第 12 号まで（平成 24 年 12 月 22 日現在）刊行して参りました。当 NPO はこのたび早稲田大学 20 世紀メディア研究所との共催で、狭義のインテリジェンス研究に特化した諜報研究会を開催することになりました。

平成 25（2013）年には、当 NPO は全面的に活動を開始し、併せて広く会員を募集して参ります。諜報研究会をはじめとする、今後予定の当 NPO 主催・共催の各種研究会におきまして、諜報に関心のある方々のご参加、ならびに研究発表をご希望される方のご連絡を、心よりお待ちしております。

平成 24 年 12 月 22 日

NPO 法人インテリジェンス研究所  
事務局： 東京都新宿区西早稲田 1-6-1  
早稲田大学現代政治経済研究所気付  
Tel /Fax: 03-5286-1988  
E-mail: [npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)